

小海中だより

2025. 4. 18
NO. 1

小海中学校ホームページ<<http://www.koumi-jhs.ed.jp/>>からもご覧いただけます。



令和7年度小海中学校がスタートしました!!

今年度よりお迎えした市川公明校長先生の式辞

校舎沿いの桜も芽吹きはじめ、春の訪れとともに、生命の躍動を感じる季節を迎えました。

このよき日に、黒澤 小海町町長様、井出 北相木村村長様、中島 南相木村村長様はじめ、多数のご来賓のみなさまのご臨席を賜り、また、保護者のみなさまのご列席をいただき、ここに令和7年度小海中学校の入学式を盛大に挙行できますことは、新入生はもとより教職員、在校生にとりまして大きな喜びでございます。心から厚く御礼申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から始まる中学校での生活は、すべて「大人になる準備をするため」のもので、小学校で学んできたことをもとにして、これからの人生の基礎・基本を確かにし、さらに豊かな「生きる力」を身に付けていく、とても大切な三年間です。皆さん一人一人は、無限の可能性を秘めたかけがえのない存在です。常に夢や目標をもち、自らを磨き続ける。そんな努力ができる人は、いつか必ず大きく飛躍します。

今、世界、社会は、様々な面で不安定であり、予測困難な時代となっています。やがて皆さんもそんな社会に出ていきます。そのとき、世界の仲間と共に活躍してほしいと願います。そこで、人生の基礎となる大切な中学生時代に、皆さんには次のことを目指して行ってほしいと思います。それは『自立』です。先行き不透明な未来を生き抜くために、日頃から「気づき」「考え」「判断し」「行動する」ことを大切にしてください。そして、自分の中に、これまで知らなかった新しい自分を発見して、出会った仲間、先輩、先生や地域の方からもいっぱい吸収して、大きく成長して行ってください。小海中学校の先生方は、そんな皆さんを全力で応援します。

もう一つ大切にしてほしいことは、本校の学校教育目標でもある『思いやりの心』です。「人や自分を大切に生き方」は、自然に身に付くものではありません。正しい知識、さまざまな経験、仲間や指導してくださる方との関わり、保護者の方々の愛情など、複数の要素が絡み合って醸成されていくものです。学校生活とじっくり向き合い、人権感覚を深め豊かにしていきましょう。

結びに、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。これまで慈しみ育ててこられたお子様をお預かりします。中学校時代は、心と体の変化が激しい時期であります。お子様のことでご心配なことやお気づきの点は、遠慮なくご相談下さい。私ども小海中学校職員は、心をつなげて、お子様が安心して、明るく元気な中学校生活を送れるように全力で努力いたします。どうかお子様の成長を温かく見守っていただくとともに、小海中学校の教育活動に、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和7年4月4日

小海町北相木村南相木村中学校組合立小海中学校長 市川公明

新入生32名を加え、全校生徒103名でのスタートです。



新しく6名の職員を迎えました

今年度、着任した新しい職員です。お世話になります。

- | | | |
|--------------------|-----|-----------------|
| ・市川 公明 (いちかわ きみあき) | 学校長 | 長野県教育委員会義務教育課より |
| ・関 博幸 (せき ひろゆき) | 教頭 | 軽井沢町立軽井沢中学校より |
| ・小林 拓也 (こばやし たくや) | 音楽科 | 佐久市立浅間中学校より |
| ・中村 翔 (なかむら しょう) | 社会科 | 豊丘村立豊丘中学校より |
| ・相川 智子 (あいかわ ともこ) | 国語科 | 佐久市立浅間中学校より |
| ・宮下 侑樹 (みやした ゆうき) | 数学科 | 川上村立川上中学校より |

アレルギー対応を職員で学びました

4月3日(木)に、養護教諭の古越先生が講師となり、アレルギー対策の研修を全職員で行いました。初期対応の重要性やエピペンの使い方等を学びました。毎年、生徒の安全のために実施しています。年度当初に対応について全職員で確認しました。

4月中の予定

- 4月10日(木) 防災訓練
- 11日(金) 交通安全教室
- 14日～ 春の街頭指導
- 17日(木) 全国学力学習状況調査(3年生) 1年生部活動発足会
- 22日～23日 NRT検査(1, 2年)
- 22日～24日 修学旅行(3年生)
- 22日～25日 家庭訪問(1, 2年生)

授業参観・PTA 総会お世話になります

5月9日(金)に授業参観があります。時間は13:45～14:35で、学級担任の授業です。地域の方のご参観もお待ちいたしております。終日参観可能です。ご都合の良い時間にご来校ください。

令和7年度 小海町北相木村南相木村中学校組合立小海中学校 グランドデザイン

学校教育目標 「自学自習」 「思いやりの心」

めざす姿 ○自ら学び、共に学ぶ生徒
○安全で安心して生活できる学校をつくる生徒
○自分や地域に目を向け、探究できる生徒



学校 《重点的な取り組み》

- 自分の考えをもち、伝え合うことができる生徒
・自分の考えや疑問をもつための時間を確保します。
・アウトプット(対話活動、記述、説明など)する機会を充実させます。
- 自己を理解できる生徒
・生活や学習の中で自分を振り返る場面をとり入れます。
・学校以外の力を活用し、自分の良さや変化(成長)を感じられるような機会をとりまします。
- 多様な価値や人を受容できる生徒
・学習集団に変化を持たせることで多くの人とかかわる機会を設定します。
・お互いを認め合えるような雰囲気や関係をつくります。

生徒

令和7年度 生徒会スローガン

「月」

～お互いを照らし合うことで 無限の可能性を広げよう～



～確かな学力～
「自ら学ぼう 共に学ぼう」

生徒同士が必要感のある対話を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく授業をめざします。

- 授業改善の日常化(学習の手引き・評価研究、NRT・NINOの活用)
- ICT・クラウド教材・デジタル教科書活用
- 職員研修の充実
- 学力向上委員会の活性化
- 「自学自習」の時間の充実、基礎学力の向上
→火曜日放課後における学習サポート
- 中学校区3小学校・保育園、南佐久小中高との連携

～豊かな人間関係～
「たくさん話そう 楽しもう」

学級活動・生徒会活動・部活動等で、生徒同士の対話による心が通い合う場を工夫します。

- 生徒集会、全校レク、音楽集会、部活動ミーティング等
- 小学校6年生の中学体験、行事への招待
- 調査・アンケート、相談箱等を活用した教育相談
- 全職員による道徳
- 日常的な人権教育の充実と人権旬間の実施
- 南佐久部活動地域移行での活動

～地域との連携～
「地域に目を向け 地域のためにできることを考えよう」

教科学習・清流の時間・生徒会活動等で、地域の方との交流や対話により、ふるさとの学び機会を大切にします。

- アルミ缶収集、地域施設との交流、職業体験学習の充実
- 地域講師を活用した授業
- 地域巡り学習、校外学習、修学旅行
- 保小中高の連携
- 小海町高原美術館と連携した授業や活動
→地域人材や地元施設(社協、美術館など)と連携した活動
- 学校運営委員会(コミュニティスクール)での情報共有

地域

<p>ひと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校103名の生徒 ・組合教委による職員の加配 ・協力的な保護者 ・学校を支えて下さる地域の方々 	<p>もの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然(標高880m 千曲川 八ヶ岳) ・充実した情報機器、教育施設 ・小海高原美術館などの地域施設 ・JR小海線、国道141号線、中部横断自動車道 	<p>こと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小海町、北相木村、南相木村の組合立学校 ・全学年2学級の少人数編制 ・部活動の地域移行(地域展開) ・行政からの施設、子育て支援(給食費無償化等)
--	--	---